

当院ではこのような検査も行っています

トモシンセシス(3D撮影)

トモシンセシスはX線管球を連続的に移動させながらX線を照射し、複数の位置から撮影した画像から断面の画像を作成します。

見たい構造に焦点を合わせた画像を再構成することで、判別が難しかった病変を詳細に観察することができます。1度の圧迫で連続して撮影できるため、乳房を挟み直す必要はありません。

◆ 通常撮影(2D)

被ばく線量 約 0.9 mGy ⌚ 撮影時間 約 3 秒

◆ 通常撮影+トモシンセシス撮影(2D+3D)

被ばく線量 約 1.7 mGy ⌚ 撮影時間 約 7 秒

※IAEAガイダンスレベル 3 mGy 、日本放射線技師会ガイドライン 2 mGy を下回っています。

トモシンセシス画像

